

問 職場環境改善への働きかけは

答 関係機関と連携し支援に努める



議員 木村 洋子 (日本共産党)

問 総務教育常任委員会において、11月17日に山田中学校生徒との意見交換を行った。中学生の皆さんからは、町の将来、復興や発展、コロナに関しての質問などがあり、素直な意見を聞くことができ、大変頼もしく感じ有意義な時間であった。そして改めて、若い人たちが町内に就職したとき、パワハラなどなく安心して働くことができ、希望を持てる環境が必要と感じた。SDGsの中にも、「働きがいも経済成長も」の項目がある。自分らしく生き生きと働ける職場環境が町の成長には欠かせないのでないか。町としても、役場も含めて、事業所等へ職場環境の改善を積極的に

働きかけて、従業員一人ひとりが、明るい未来を描けるようにしていくべきではないか。
佐藤町長 職場環境の改善に向けた民間事業所に対する指導については、岩手労働局やハローワークが中心となっており、労働者や事業所からの相談にも広く応じている。町のホームページでも厚生労働省が実施す

る支援制度の内容について紹介しているが、引き続き、関係機関と連携し労働者や事業所に対する情報提供・支援に努める。役場内においても、事業主の立場から職員が健康でやり甲斐を感じ、安心して仕事に取り組みことができるよう、今後もより良い環境づくりに努める。



SDGs (17の世界目標) の達成を山田でも!

問

町外専門医療機関への
通院支援を

答

地域福祉の観点から
検討する

問 デマンドタクシー運行計画の策定状況はどのようなになっているか。町内には専門の医療機関が限られているため宮古市等への通院を余儀なくされている実態がある。高齢や持病によっては鉄道やバスを利用できない場合もある。一般のタクシーでは料金が高額になるため予約制乗合タクシー(デマンド型)の運行を望む多くの声がある。運行計画の中に宮古方面などの経路を入れるべきではないか。

町長 現在、公共交通のネットワークに関する業務を委託し、コミュニティバスやまちなか循環バスの課題整理、デマンドタクシー導入の検討を進めている。町外通院者への支援については、地域福祉の観点から検討する。

その他の質問

- ◆ ワクチン接種会場へのタクシー代助成拡大を
- ◆ 医療機関等で感染拡大を防ぐ対策は
- ◆ コロナ禍で事業者の状況と支援は
- ◆ 町営災害公営住宅の収入超過者への対応を県と同様にしている